

## 第248回 番組審議会

1. 日 時 平成28年1月12日 (火) 12:00～
2. 場 所 メトロポリタン盛岡NEW WING 3F「星雲 東の間」
3. 委 員 委員総数 10名  
出席委員数 9名 (欠席委員数 1名)

### ○ 出席委員 (敬称略)

鈴木 厚人 (委員長)  
九萬原 敏已 (副委員長)  
—以下50音順—  
石田 征広  
加藤 裕一  
久慈 浩介  
齋藤 純  
菅原 正二  
八木橋 伸之  
役重 真喜子

### ○ 会社側出席者 (7名)

佐藤 滋樹 (代表取締役社長)  
小原 忍 (取締役副社長)  
藤原 銀司 (常務取締役報道局長)  
前田 秀男 (取締役技術局長)  
工藤 浩 (取締役営業局長)  
近谷 利政 (報道部専任部長)  
伊藤 健太 (報道部)

### ○ 事務局 佐々木 久仁子

#### 4. 議題 (1) 岩手めんこいテレビ「放送基準」改正について

#### (2) 『2016希望郷いわて国体』に対する岩手めんこいテレビの 取り組みについて

### 5. 議事概要

今回は、まず日本民間放送連盟の放送基準が一部改正されたことを受け、岩手めんこいテレビの放送基準の一部改正を審議会に諮問しました。一部改正の内容を説明後、「了承」との答申を受けました。

引き続き今年開催される『2016希望郷いわて国体』への岩手めんこいテレビの取り組みについて審議しました。審議の概要は下記の通りです。

#### ●岩手めんこいテレビ報道部専任部長近谷利政からの説明

- ・「みんなのニュース」月曜日のスポーツコーナー「Mスポ」で、昨年4月から「みんなの国体」という企画を立ち上げ、国体で活躍が期待される選手、団体や大会を盛り上げる県民の運動などを、これまで25回放送した。
- ・国体の成功には、県民の協力や理解が必要になる。報道機関として機運醸成のため「みんなの国体」だけではなく、通常のニュースの中でも取り上げて国体が成功するよう盛り上げて行きたい。

#### ●岩手めんこいテレビ報道部伊藤健太からの説明

- ・選手は、夢や目標を持って努力している。選手達の頑張りを見て県民の皆さんにも「また頑張ろう」とか「夢や目標を持って頑張ろう」と思ってもらいたいと思い取材にあたっている。

- ・スポーツに興味のない人にいかに見てもらおうかが岩手国体のブームアップの鍵と考え、選手の人柄や普段の仕事の様子、表情などをうまく伝えるよう工夫している。県民の皆さんが応援することも国体への参加と考えている。「みんなの国体」が、そのきっかけになればと思う。
- ・国体本番にむけて事前取材をしっかりし、本番では選手の言葉で、感想や、喜び、嬉しさ、悔しさを語ってもらい、表情と併せて活躍を伝えていきたい。

#### ●出席した委員からの意見

- ・自分の周りの人が国体に出場するとなれば関心は高まる。人となりを取り上げると盛り上がるので良い企画だと思うし、全体の盛り上がりにつながると思う。
- ・10月の本大会に向けて盛り上げていってほしい。国体は昔の位置づけと随分変わったが、原点を見直して、みんなで手作りでやれることがあれば良いと思った。
- ・以前、新潟国体を控え市全体で清掃活動をやったことがあった。その後、地震や津波が来た時に、その、みんなで活動した経験が役立ち非常に助かった。みんなで何かをやることは、スポーツ以外にも役立つことがある気がした。

6. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置  
特になし

7. 審議機関の答申意見概要を公表した場合に於けるその公表内容、方法及び年月日

※平成28年1月13日（水） 産経新聞 東北版

※平成28年1月23日（土）午前4時から午前4時15分まで「めんこいテレビ批評」として放送。

※据え置き書類を作成し、本社受付に置き一般の人々が自由に閲覧できるようにした

8. その他の参考事項

特になし

※次回は、平成28年2月9日(火) 12時より 当会場にて開催予定です。